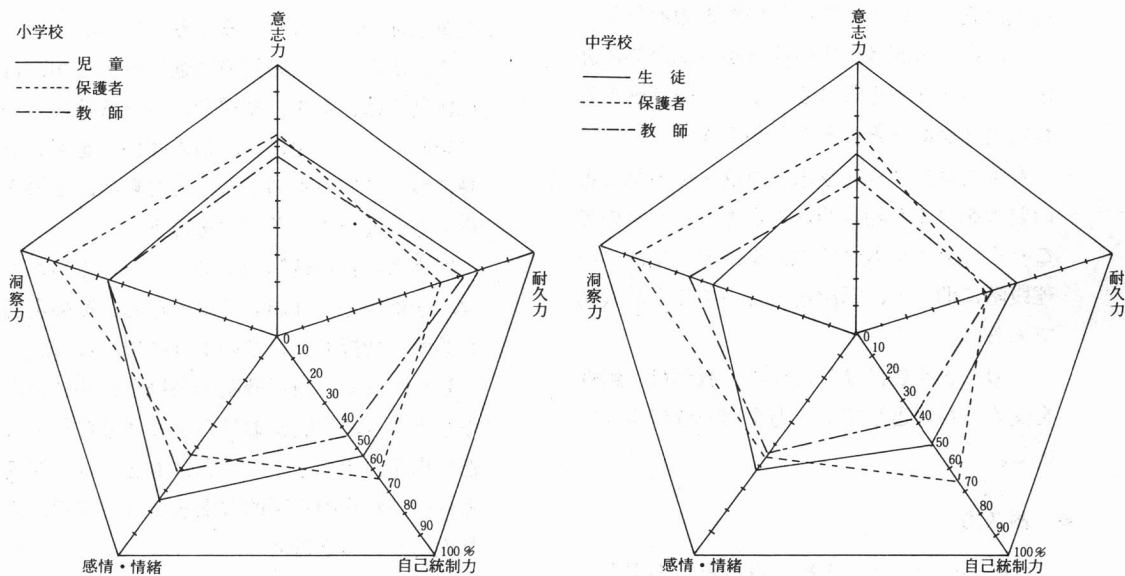


## VI 研究のまとめ

これまで児童生徒の耐性の実態や、しつけに対する保護者の意識、保護者や教師の望む子供像、教師の考える耐性を促進あるいは阻害する特性などについて、個々に考察を加えてきたが、これらをふまえ、本調査研究を総括的にまとめてみる。

### 1 耐性の促進特性からみた児童生徒の実態

下のグラフや表は、耐性を促進する各特性ごとに、児童生徒、保護者、教師の三者について、それぞれの要因から調査した結果をもとに、選択肢3と4を合計した数値、すなわち、プラス傾向を示すものを総合的にまとめ作成したものである。



調査対象者		耐性特性				
		意志力	耐久力	自己統制力	感情・情緒	洞察力
児童生徒	小学生	72.5%	78.4%	53.9%	74.4%	66.0%
	中学生	66.1	62.9	49.6	61.6	55.5
保護者	小学生	74.8	63.8	63.8	54.0	87.5
	中学生	73.5	50.8	65.8	56.0	87.5
教師	小学生	66.3	71.5	44.0	61.5	66.5
	中学生	57.5	53.5	37.5	54.3	64.5